

○保健事業（国保脳ドック及び後期高齢者医療脳ドック）のよくある質問

	質 問	回 答	リンク先又はデータ
1	脳ドック助成の対象者を教えてください。	<p><国保脳ドック> 福山市国民健康保険の被保険者で次のすべてを満たす人です。</p> <p>①申請時に満40歳以上の人 ②同じ年度内に人間ドック助成を受けない人 ③入院・妊娠をしていない人</p> <p><後期高齢者医療脳ドック> 福山市に住所を有する後期高齢者医療被保険者です。</p>	
2	脳ドック助成の申請方法を教えてください。	<p>次のいずれかの方法で申請してください。(事前に申請が必要です。なお、電話での受付はできません)</p> <p>○電子申請</p> <p>○申請書を保険年金課に郵送する。(申請書はホームページから印刷できます)</p> <p>○保険年金課、各支所等の窓口(交流館では受付できません)</p>	<p>国保脳ドック電子申請はこちらをクリック</p> <p>後期高齢者脳ドック電子申請はこちらをクリック</p>
3	脳ドック助成が受けられる健診機関を教えてください。	脳ドック実施健診機関一覧をご覧ください。	<p>脳ドック実施健診機関一覧</p>
4	脳ドック実施健診機関一覧以外の健診機関では、助成は受けられないのでしょうか。	脳ドック実施健診機関一覧以外の健診を希望される場合は、健診予約前に福山市保険年金課(電話番号:084-928-1155)までご連絡ください。	
5	市役所本庁舎又は各支所の窓口で申請をしようと思いません。申請に行く際は何かを持って行けばよいですか。	国民健康保険証又はマイナンバーカード(保険証利用登録者)もしくは資格確認書をお持ちください。代理で申請される場合は、代理の方の本人確認書類もお持ちください。	
6	申請後、決定通知書はどのくらいで郵送されますか。	<p>申請受付後、審査を行い、約2～3週間程度で決定通知書を郵送します。 ※例年、5月～7月は申請が多いため、さらにお時間をいただく場合もあります。</p> <p>なお、オレンジ色の封筒で世帯主宛てに送付します。(世帯主以外の方が申請しても、世帯主宛てに送付します。また、同一世帯で複数人の申請があった場合、同じ封筒に入れて世帯主宛てに送付します。)</p>	
7	脳ドックは、どんな検査をしてもらえますか。また費用はいくらかかりますか。	受診する病院により検査内容・費用等は異なるため、詳しくは受診予定の健診機関へお問い合わせください。	
8	健診機関を受診後、請求書の提出は郵送でも可能ですか。	<p>郵送でも可能です。保険年金課宛てに次の書類を郵送してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・脳ドック補助金交付請求書(健診機関・受診者の押印及び振込先の口座を記入したもの) ・請求書(A5サイズのもので記入・押印したもの) ・領収書(原本) 	

○保健事業（国保脳ドック及び後期高齢者医療脳ドック）のよくある質問

	質 問	回 答	リンク先又はデータ
9	助成決定通知書をなくしてしまいました。どうしたらよいですか。	窓口で再交付の申請をしてください。 (問い合わせ先は福山市保険年金課:084-928-1155)	
10	助成申請に回数制限はありますか。(今年度脳ドック助成決定を受けたら、来年度は助成申請できますか)	1年度内に1回という制限はありますが、年度が変われば再度申請することは可能です。(回数制限はありません)	
11	助成決定通知書を受け取ったが ・個人的な事情 ・希望する病院が予約できなかった ・社会保険に加入した(国民健康保険から脱退した) そのため、助成を使わなくなった。この助成決定通知書はどうしたらよいですか。	助成決定通知書を使用しない場合は、保険年金課・各支所等の窓口または郵送で返却してください。 (郵送の場合、利用しない旨を記入して、保険年金課に助成決定通知書(市長印を押印したもの)のみを返却してください。)	
12	脳ドック助成を申請したと思っていたら、申請を間違えてしまい、人間ドックの助成決定通知書が届きました。 脳ドック助成を受けたいのですが、どうしたらよいですか。	人間ドックの助成決定通知書を保険年金課に返却していただき、脳ドック助成申請を行ってください。	
13	領収書は原本が必要ですか。コピーではダメでしょうか。	領収書は原本が必要です。	
14	領収書を返却してもらうことは可能ですか。	原則、領収書は返却しておりませんが、領収書の原本が必要な場合は、福山市保険年金課(電話番号:084-928-1155)へご連絡ください。	
15	補助金はいつ振り込まれますか。	請求から約1か月程度で本人名義の金融機関へ振り込みます。 また、オレンジ色の封筒で本人宛に「補助金交付額確定通知書」を送付します。	
16	毎年、脳ドック助成を申請しており、来年度も申請しようと思っています。何月から申請できますか。また、いつまで使えますか。	例年、5月1日から12月末日までの申請期間となっています。 また、受診期間は助成決定日から翌年2月末日までです。	
17	助成決定通知書が届く前に健診機関を予約してしまいました。そのため、早めに助成決定通知書を送ってもらうことはできますか。	助成決定通知書が届いた後に、健診機関を予約していただくのが原則です。 また、助成決定通知書を送付するのに約2～3週間程度かかるため、予約日の変更をお願いする場合があります。	

○保健事業（国保脳ドック及び後期高齢者医療脳ドック）のよくある質問

	質 問	回 答	リンク先又はデータ
18	もうすぐ75歳の誕生日を迎えて、後期高齢者医療保険に加入しますが、脳ドックの助成申請は可能ですか。	<p>申請時に国民健康保険被保険者であれば、可能です。ただし、利用できるのは75歳の誕生日の前日までとなります。（有効期限も75歳の誕生日の前日までと記載します）</p> <p>※申請受付後、審査を行い、約2～3週間程度で決定通知書を郵送しますので、余裕をもった申請をお願いします。</p>	